

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
越前市	上小松町	令和2年2月	平成30年3月

集落座談会: 令和2年2月2日

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	25.5 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	18.2 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	5.0 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	2.0 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	4.3 ha
(備考)	

## 2 対象地区の課題

<p>人の問題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耕作者の高齢化が進んでおり、また後継者もない。</li> </ul> <p>農地の問題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・獣害被害が多いことから、農地の維持管理が厳しい。</li> <li>・田が粘土質で深くなっていることから、水管理等が難しい。</li> </ul>
---

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

現在耕作している経営体に引き続き耕作してもらう。
耕作者がいなくなってしまった農地は現在の中心経営体である2法人に委託していく。
入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入れを積極的に推進することにより対応していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向			備考
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲	
認農	認定農業者A	水稲	0.0 ha	水稲	0.0 ha		
法	法人A	水稲	1.7 ha	水稲	2.0 ha		
法	法人B	水稲	8.2 ha	水稲	12.2 ha		
計	3人		9.9 ha		14.2 ha		

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)
